

【 画像圧縮機 Bulk Photo Compressor 】

この度は、画像圧縮機 (Bulk Photo Compressor) をダウンロード頂きまして、誠にありがとうございます。

◎ 画像圧縮機 Bulk Photo Compressor について ◎

本ソフトウェアは、bmp や jpeg などの複数の画像ファイルをいっぺんに伸縮します。大量の画像ファイルを一気に伸縮したい場合に便利なソフトウェアです。加工元の画像の Exif 情報を引き継いだり、処理結果をファイルに残したりすることができます。

◎ 動作環境 ◎

Windows 7、Windows 8、Windows 10
.NetFrameWork4.5 以上

◎ インストール方法 ◎

本プログラムはセットアップ形式です。
付属のセットアッププログラム (setup.exe) を起動して、パソコンにインストールしてから使用してください。.NetFrameWork 4.5 以上がインストールされている環境で実行してください。

◎ アンインストール方法 ◎

コントロールパネルの「プログラムのアンインストール」からプログラムを削除すれば完了です。

◎ 使用方法 ◎

【メイン画面】

プログラムを起動するとメイン画面が表示されます。



メイン画面には、「加工前のファイル」、「加工後の保存方法」、「加工パラメータ」、「EXIF 情報」、「ジャーナル設定」の5つのタブ画面があります。

作業を始めるには、画面一番左の「加工前のファイル」タブから順番に情報を入力していき、最後に「画像変換実行」ボタンを押下します。

【加工前のファイル タブ】

このタブ画面内には、内部に2つのタブ画面が存在しています。

【加工前のファイル タブ – フォルダ内すべての画像 タブ】

「フォルダ名」の部分に、テキストボックスに直接文字を入力するか、「参照」ボタンでフォルダ選択ダイアログを開いて、画像が保存されているフォルダを指定します。



指定したフォルダのサブフォルダもすべて巡回して画像ファイルを探したい場合は、「サブフォルダも検索する場合はここをチェック」にチェックを入れます。

「画像として認識する識別子」の欄に、カンマ区切りで、画像ファイルの拡張子を入力すると、その拡張子を持ったファイルだけを加工対象にします。

【加工前のファイル タブ – ファイルを個別に指定 タブ】



「画像を選択」ボタンを押下してファイル選択ダイアログを開き、加工対象の画像ファイルを指定します。選択したファイルは左側のリストに反映されます。不要なファイルは、リストの行を指定してから「画像を削除」ボタンでリストから取り除けます。

【加工後の保存方法 タブ】

加工し終わったファイルをどのように扱うかを決定するタブです。デフォルトでは、元画像に加工後のファイルを上書き保存します。加工前のファイルを残したい場合は、2つの選択肢があります。



圧縮後のファイルを別のサブフォルダに保存する場合、「圧縮後ファイルの保存先サブフォルダ名」に、サブフォルダ名を指定します。

例えば、C:\photos というフォルダに元画像が入っている場合に、サブフォルダとして「saved」を指定した場合、C:\photos\saved に加工後のファイルがすべて保存されます。

また、圧縮後のファイルのファイル名を変更することも可能です。

「圧縮後のファイル名を変更する」にチェックを入れると、圧縮後のファイル名を変更することができます。特殊文字として、{0} は、ファイル名の拡張子より前の部分、{1} は拡張子、{2} は、0からの連番が入ります。{2 : D4} とすれば、左にゼロを4つ詰めた連番になります。これは C#言語の「String.Format」の書式です。例えば、圧縮後のファイル名として「{0}-small.{1}」を指定した場合、C:\photos\sample1.jpg という画像の圧縮後のファイル名は「C:\photos\sample1-small.jpg」となります。

【加工パラメータ タブ】

画像の圧縮パラメータを設定する「タブ」です。加工方法のリストから、好みの加工方法を選択します。



通常は「High」を選択しておけば問題ありません。つぎに、画像のサイズを指定します。サイズは3種類の指定方法があります。

まず、「パーセンテージ指定」です。これは画像を何%に圧縮するかを指定します。次に、「ピクセル指定」です。これは、加工後の画像の縦と横のサイズを固定値で指定するものです。加工後の画像はすべて指定した縦横サイズになります。最後に「縦か横のサイズを指定」です。

縦か、横の、どちらか一方のサイズを指定すると、アスペクト比を考慮した形でもう一方の辺のサイズが計算されます。チェックボックスにチェックを入れた場合、画像の縦のサイズを指定したものとします。チェックをしない場合、画像の横のサイズを指定したものとします。

【テキストウォーターマーク タブ】

加工後の画像にウォーターマークとして任意のテキストを入れることができます。
透明度を変えることによって、半透明のテキストを埋め込むことも可能です。



- 文字フォント・・・ ウォーターマーク用文字列のフォントを指定します。
- 文字カラー・・・ ウォーターマーク用文字列の色を指定します。
- 透明度・・・ 0～100の値を入力します。0で完全に透明。100で不透明です。
- 表示位置・・・ ウォーターマーク用文字列を表示させる位置を指定します。
- 表示する文字列・・・ ウォーターマークとして表示させる文字列を指定します。

注意事項) サイズが大きい画像にウォーターマークを入れる場合、加工後の画像を Windows のエクスプローラーからプレビューで表示すると、文字が実際より小さく表示されて、見えない場合がありますが、ペイントツールなどで原寸大で表示させると正しく文字が設定されていることがわかります。このような場合、画像のサイズを小さく加工するか、ウォーターマークの文字列のフォントサイズを手入力で大きなサイズに指定してください。

【EXIF情報 タブ】

加工後の画像に、加工前の画像のEXIF情報をコピーするかどうかを指定します。



「コピーする」を選択した場合、加工元の画像のEXIF情報がすべて加工後のファイルにコピーされます。

※インターネットに画像をアップロードする場合等は、個人情報などが特定されないように、EXIF情報を含んだ画像をアップロードしないことをお勧めします。

【ジャーナル設定 タブ】

画像加工時の設定情報や、加工したファイルの状況をファイルに残したい場合に使用します。



ジャーナルファイルは、テキスト形式のファイルで、テキストエディタなどで開くことができます。「ジャーナルファイルを生成する」を選択した場合は、保存先のファイル名を入力してください。

【変換の実行】

画像を変換する場合、「画像変換実行」ボタンを押下します。入力に誤りなどがある場合は、エラーメッセージが表示されます。入力に誤りが無い場合は、変換処理が開始されます。途中で変換を中止したい場合は、変換処理中に表示される画面の「処理中止」ボタンを押下してください。

◎ 作者への連絡方法 ◎

質問やご意見などは下記のメールアドレスへお願いします。ソフトウェア開発のご相談等も受け付けております。

Fritz の別名： Spankyjpn (ブログ用ハンドルネーム)
メールアドレス： hfritz@yahoo.co.jp
ホームページ： <http://www.spanky-world.com/>
ブログ： <http://www.spankyjpn.com/>

◎ 変更履歴 ◎

バージョン	日付	備考
1.0.0.0	2017.03.17	初版作成
1.1.0.0	2017.03.24	Watermark 機能追加

【免責事項】

- 『画像圧縮機 (Bulk Photo Compressor)』は、なんらの予告なくプログラムの仕様を変更することがありますが、これを原因として発生した損失や損害について、作者である Fritz (及び Fritz の関係者) は、一切責任を負いません。
- 『画像圧縮機 (Bulk Photo Compressor)』を使用する (もしくは使用できない) ことにより発生した損失や損害に関して、作者である Fritz (及び Fritz の関係者) は一切責任を負いません。
- 『画像圧縮機 (Bulk Photo Compressor)』に関しまして、Fritz (及び Fritz の関係者) は、いかなる保証も致しません。また、いかなる責任も負いません。本ソフトウェアの使用は、ユーザーの自己責任において行ってください。

【著作権】

- 『画像圧縮機 (Bulk Photo Compressor)』に関する著作権は作者である Fritz に帰属します。

【禁止事項】

- Fritz 本人からの許可なく本ソフトウェアを改ざんしたり、販売したり、リバースエンジニアリングを行ったり、インターネットにアップロードしたりすることは禁止します。このような行為が必要な方は、必ず作者である Fritz から了承を得てください。

【注意事項】

- 『画像圧縮機 (Bulk Photo Compressor)』を使用してファイルを加工する場合は、先ず加工元のファイルのバックアップを取ってから作業されることをお勧めします。